

# 平成31年度「全国学力・学習状況調査」の結果分析（鉾田市）

## 1 小学校

◎ 成果が見られた点    △ 課題が見られた点

国語	◎ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしなが ら読むことができました。
	△ 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くことに課 題が見られました。
算数	◎ 棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることができました。
	△ 示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ 性質を表現することに課題が見られました。

## 2 中学校

◎ 成果が見られた点    △ 課題が見られた点

国語	◎ 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことができました。
	△ 封筒の書き方を理解して書くことに課題が見られました。
数学	◎ 問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することが できました。
	△ 関数を用いて事象を捉え考察し式で表すことに課題が見られました。
英語	◎ 語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができ ました。
	△ 一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文や3人称単数現在時制の肯定 文や否定文を正確に書くことに課題が見られました。

## 3 質問紙調査（県や全国の平均と比べて）

- 先生はよいところを認めてくれていると答えている児童生徒が多くいました。
- 話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると答  
えた児童生徒が多くいました。
- 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていると答えている児童生徒が多くいま  
した。

## 4 対策

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを相手に伝えるように書くために、事実と考えとを区別して書い たり、理由を明確にして自分の考えをまとめたりすることを重視します。</li> <li>・実際の手紙や封筒を取り上げ、どこに何を書くのか考えさせるとともに、学ん だことを生かし、職業体験や宿泊学習、修学旅行などの礼状を書く活動を行 い、目的意識と相手意識をもって体験的に封筒の書き方を指導します。</li> </ul>
算数 数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング的思考を働かせる学習活動をとおして、まとめたり説明したり する力を身につけます。</li> <li>・表や式、グラフだけを取り扱う学習ではなく、表・式・グラフを関連させた学習 に取り組みます。</li> </ul>
英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主語の単数・複数、時制に合わせ、動詞を適切に使用できるよう指導を行いま す。特に、現在形と過去形の使い分けに注意して指導を行います。</li> </ul>